

利用請求書【別紙2】の書き方(管理者本人が情報の取得を希望)

「別紙2(第4条(2)関係(電子メール専用)をお使いください。」
※家畜改良センターのデータベースにメールアドレスを登録されている方のみ受付可

ご利用の目的をご記入下さい。

対象牛の個体識別番号、必要な項目、必要な年月日期间など、できるだけ詳しくご記載下さい。

対象牛一覧や必要な項目を記載した資料などを添付していただいても構いません。

項目にご指定がない場合には、弊センターでご用意した項目で作成いたします。

〈記入例〉

- ①同意管理者の平成〇年〇月〇日時点の繋養牛一覧
- ②同意管理者の平成〇年〇月〇日～〇年〇月〇日の間に飼養した牛の異動履歴一覧
- ③同意管理者の対象雌牛の分娩履歴一覧

別紙2-1(第4条(2)関係)(電子メール専用)

独立行政法人家畜改良センター牛個体識別全国データベース利用請求書

平成 年 月 日

独立行政法人家畜改良センター理事長 殿

利用者(牛の管理者) ○○ ○○ 印
氏名又は名称
管理者等
コード番号 ○○○○○○○○○○

「独立行政法人家畜改良センター牛個体識別全国データベース利用規程」第4条(2)の規定に基づき、下記について請求します。

記

- 1 利用目的(□にレ印又はその他に具体的な利用目的を記入してください。)
- 飼養頭数の確認
 - 分娩履歴の確認
 - 補助事業等の要件確認
 - 疾病対策のため
 - その他()

2 利用する情報の範囲

- (1) 繋養牛一覧 平成〇〇年〇〇月〇〇日時点
- (2) 産歴一覧 平成〇〇年〇〇月〇〇日時点
- (3) 異動履歴 平成〇〇年〇〇月〇〇日時点

(複数時点dねお情報を希望する場合は、それぞれの年月日を記入してください。)

3 情報提供の方法(印刷物、CD-R、電子メール等の別)

4 その他

- 注1. 本請求書は、メールアドレスを農家マスタに登録している場合に限り使用できます。
2. 利用請求は、本請求書の電子ファイルを送信してください。
件名:データベース利用請求書(利用者氏名)、メールアドレス:id_jouhouka@nlbc.go.jp
3. 取得した情報を、第三者へ提出する場合は、提出先を記入してください。

農業経営の責任者が変わった場合は、氏名又は名称が最初の届出から変更になっていることがあります。登録内容をご確認ください。

電子メールでの利用請求の場合、押印は不要です。

Excel形式やCSV形式を希望される場合は、CD-Rに収録して郵送や指定メールアドレスに送信することが可能です。

〈記入例〉

- ①印刷物による郵送を希望
- ②CD-Rによる郵送を希望
- ③メールによる送信を希望

取得した情報を、所属する農業協同組合、税務署、裁判所などに提出する場合は、提出先をご記入ください。